

★子どもの遊び場整備補助金(2,140千円)

地域の中で子どもたちが安心して楽しく遊ぶ場所を確保するため、地域などで維持管理している公園などの遊具新設に加え、更新、修繕および点検費用の一部を助成できるよう制度を拡充します。

◆留守家庭児童教室事業(50,761千円)

保護者の就労における多様なニーズに対応するため、第1学年から第4学年までの利用資格を第6学年まで拡充します。

◆ふるさと納税推進事業(330,175千円)

ふるさと納税を通じて本町の取り組みを広く発信するとともに、飛騨牛などのまちの特色を活かした返礼品により地場産品のPRと振興を図ります。従来通りのふるさと納税に加え、寄附者が共感した事業を選んで寄附ができるよう、寄附対象事業が明確なクラウドファンディングを実施します。また、利便性向上のため、ワンストップ申請のオンライン化を進めます。

『個別施策② 交通アクセス・住環境の改善』

養老町まちづくりビジョンの大綱「3. 安心・安全な生活基盤づくり」および「4. 活力あふれる基盤づくり」に関わる施策となります。

○養老鉄道活性化事業(131,525千円)

感染症の影響により利用者離れが進む鉄道利用促進施策として、親子参加の車庫見学ツアーを企画し、普段見ることのできない養老鉄道の一面を知ってもらい、地域交通として愛着を育みます。



◆オンデマンドバス運行事業費(55,881千円)

令和5年度秋以降、オンデマンドバスの運行日を拡充し、土曜隔週(月2回)での運行を開始するなど、公共交通の利便性向上を図ります。



◆空家等対策事業(441千円)

空き家などの専門知識や事例、ネットワークを活用し、所有者への問題提起と解消方法の提案および今後の方向性を確立するため町内でサテライト相談会を開催します。

『個別施策③ 産業振興』

養老町まちづくりビジョンの大綱「4. 活力あふれる基盤づくり」に関する施策となります。

◆県営かんがい排水事業負担金(19,776千円)

農業用排水施設の新設または改良などにより、土地利用の高度化および水路改修と用排水機場の整備工事に伴い、負担金を支出します。新たな地区として、令和5年度から令和10年度にかけて、大巻南部地区を整備する予定で

◆県営ほ場整備事業費(12,550千円)

農業経営者の減少が更に見込まれる中で、担い手への農地集積・集約を図り、安定した営農活動を支えるため、農地の大区画化とパイプライン化の工事に伴い、負担金を支出します。新たな地区として、令和5年度から令和10年



度にかけて、大巻南部地区を整備する予定です。

◆新食肉基幹市場建設促進事業(用地取得関係事業)(39,243千円)

本町を代表する産業である食肉産業を全国に発信するとともに、本町の魅力・経済発展を大きく飛躍させるため、岐阜県食肉基幹市場建設促進協議会と連携し、戦略的に推進していきます。令和5年度は、主に建設用地取得のための用地測量や不動産鑑定評価を行います。

○企業誘致推進事業費(35,487千円)

企業立地の支援を引き続き行い、工場等設置奨励金制度を継続し、本町への企業進出を促します。また、本町の経済を支える中小企業の持続的経営を支援していくために、町商工会との連携を今まで以上に密に行い、地元企業の育成支援、若者・有能なモノづくり人材の確保・流出防止を図ります。

○YOROffice維持管理事業(9,824千円)

令和4年度より運営を開始したテレワーク施設「YOROffice(ヨロフェイス)」をテレワーク・コワーキング・シェアオフィス施設として、より効果的な運営を実施し、関係人口の創出に加え、企業進出へと繋げていきます。

